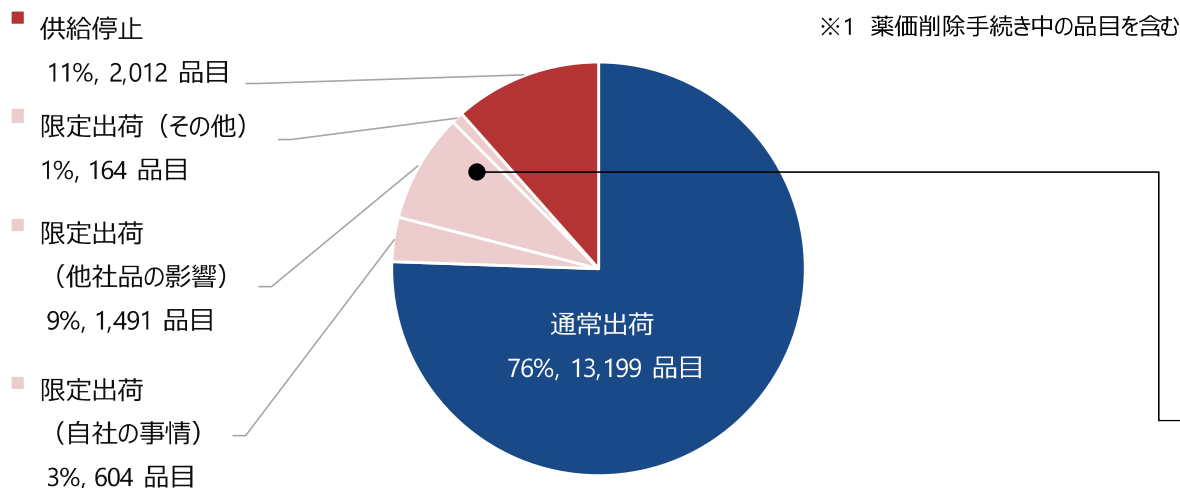


1 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和5年11月）

- 製造販売業者の対応状況については、調査対象18,520品目に対し、17,470品目の回答を得た。
- 結果としては、**限定出荷・供給停止が合計24%**（4,271品目）であり、限定出荷の要因としては「**他社品の影響**」によるものが**最多**であった。

1 医薬品全体の対応状況 ※1



カテゴリー別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2023年11月 調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	90	4%	107	5%
長期収載品 ※	34	2%	138	6%
後発品	1,547	77%	1,588	70%
その他の医薬品 ※	341	17%	426	19%
合計	2,012	100%	2,259	100%

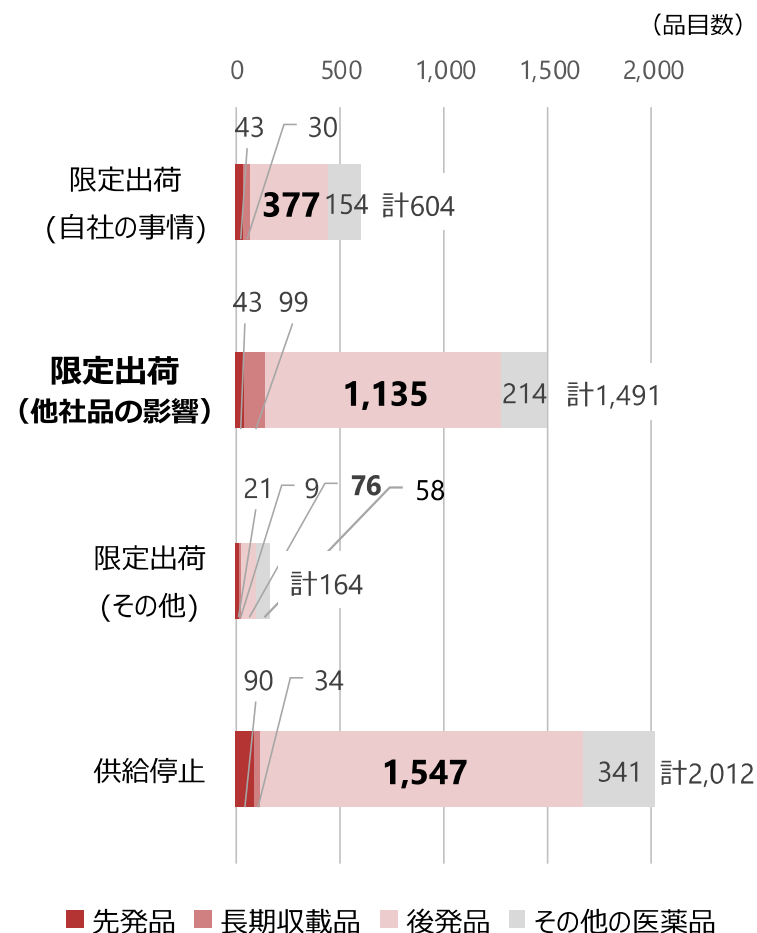
カテゴリー別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2023年11月 調査結果	限定出荷							
	自社の事情		他社品の影響		その他		合計	
先発品	43	7%	43	3%	21	13%	107	5%
長期収載品 ※	40%		40%		20%		100%	
後発品	377	62%	1,135	76%	76	46%	1,588	70%
その他の医薬品 ※	154	25%	214	14%	58	35%	426	19%
合計	604	100%	1,491	100%	164	100%	2,259	100%
	27%		66%		7%		100%	

項目の定義

- ※長期収載品：後発品のある先発品
- ※その他の医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

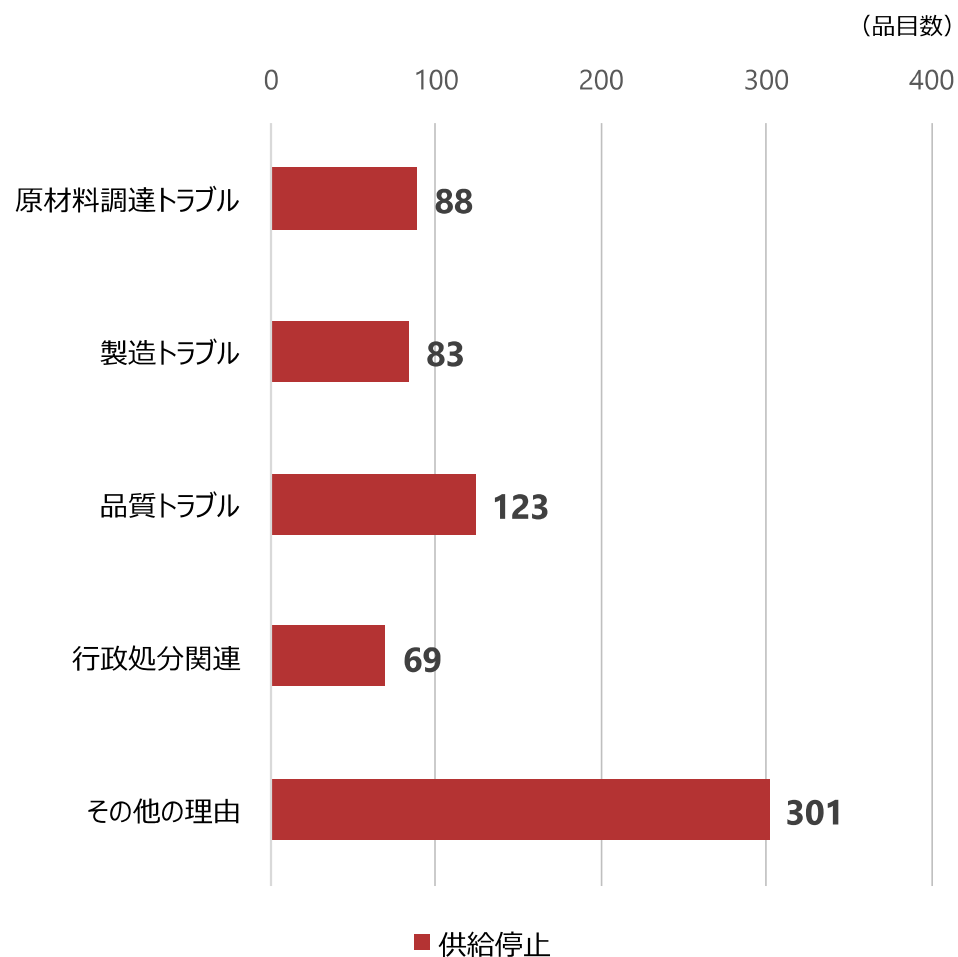
2 限定出荷・供給停止の内訳



1 - 2 供給停止・限定出荷の理由（令和5年11月）

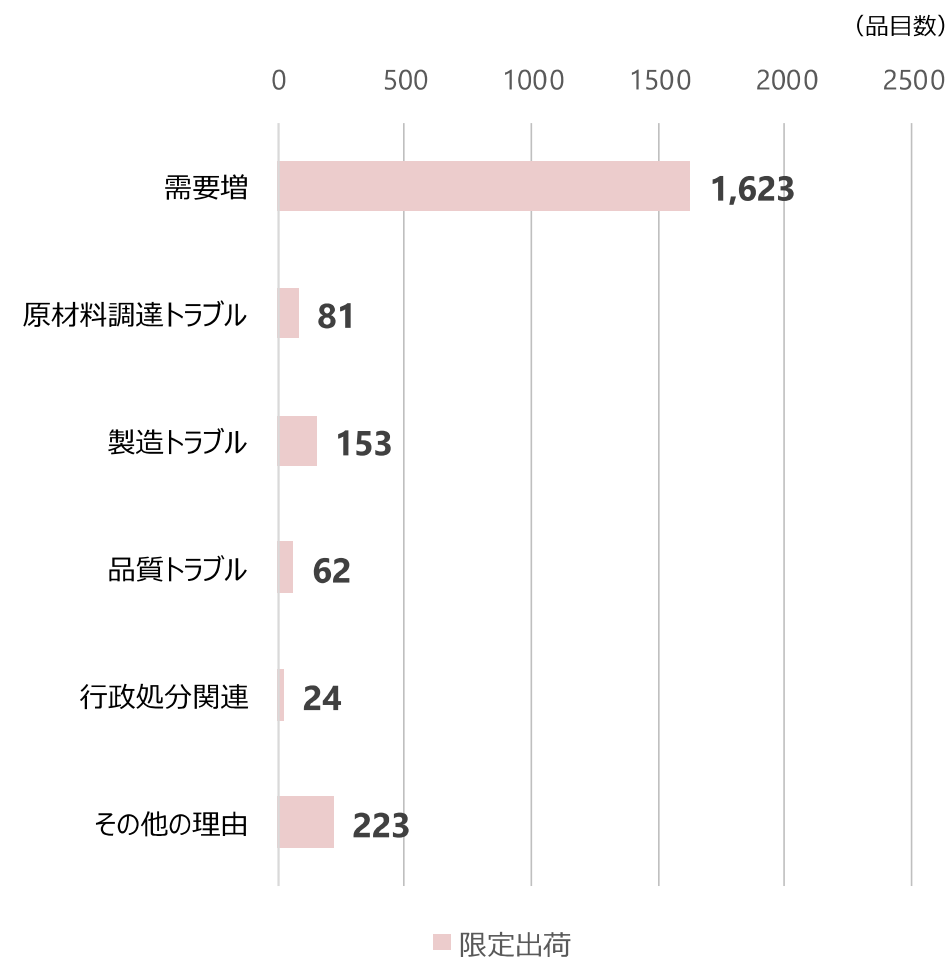
○ 供給停止2,011品目、限定出荷2,259品目について、供給停止・限定出荷の理由の回答を得た。供給停止の理由は「その他の理由」が最も多く、限定出荷の理由は「需要増」が最多であった。

1 供給停止の理由 ※1



※1 薬価削除が理由である1,347品目は除く。

2 限定出荷の理由 ※2

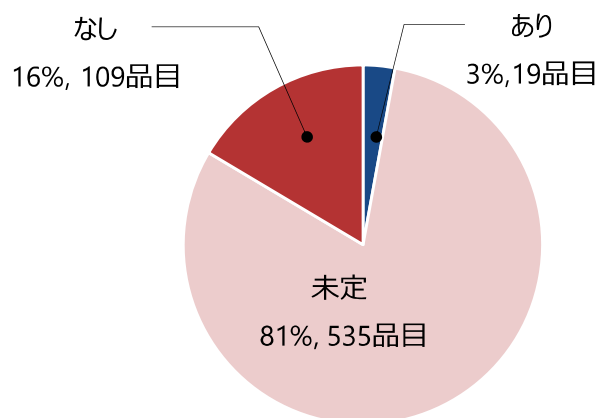


※2 薬価削除が理由である93品目は除く。

1 - 3 供給停止の解消見込み（令和5年11月時点）

- 供給停止2,012品目のうち2,011品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった。
- 供給停止解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「3カ月超」が最多であった。

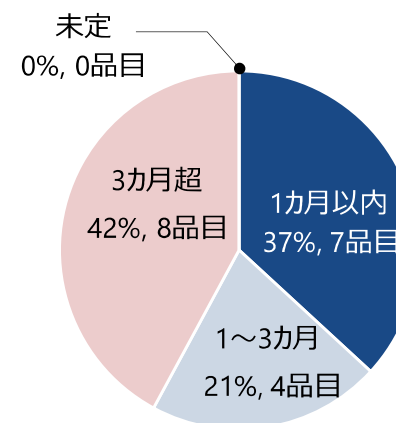
1 供給停止の解消見込み※1



(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
原材料調達トラブル	2	72	14
製造トラブル	8	72	3
品質トラブル	1	116	6
行政処分関連	5	62	2
その他の理由	3	213	84
合計	19	535	109

2 供給停止の解消時期の見込み



(単位：品目)

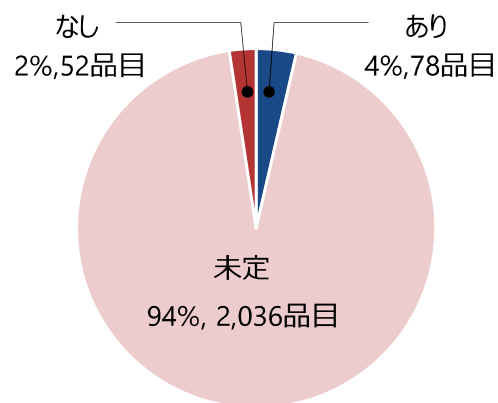
理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
原材料調達トラブル	1	0	1	0
製造トラブル	4	1	3	0
品質トラブル	1	0	0	0
行政処分関連	1	0	4	0
その他の理由	0	3	0	0
合計	7	4	8	0

※1 薬価削除が理由である1,347品目は除く。

1 - 4 限定出荷の解消見込み（令和5年11月時点）

- 限定出荷2,259品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった
- 限定出荷解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「1~3か月」が最多であった。

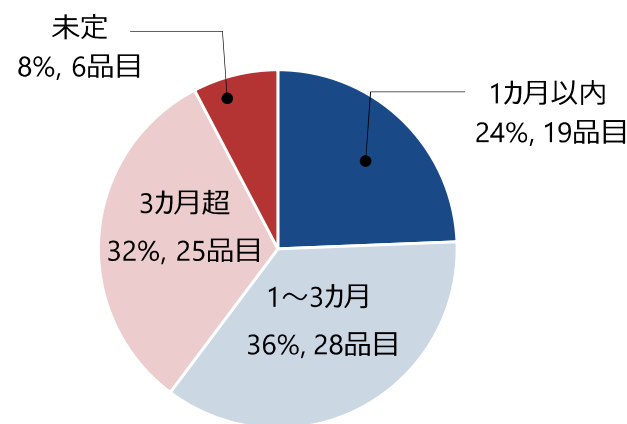
1 限定出荷の解消見込み※1



(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
需要増	40	1,559	24
原材料調達トラブル	8	68	5
製造トラブル	9	141	3
品質トラブル	6	56	0
行政処分関連	2	21	1
その他の理由	13	191	19
合計	78	2,036	52

2 限定出荷の解消時期の見込み



(単位：品目)

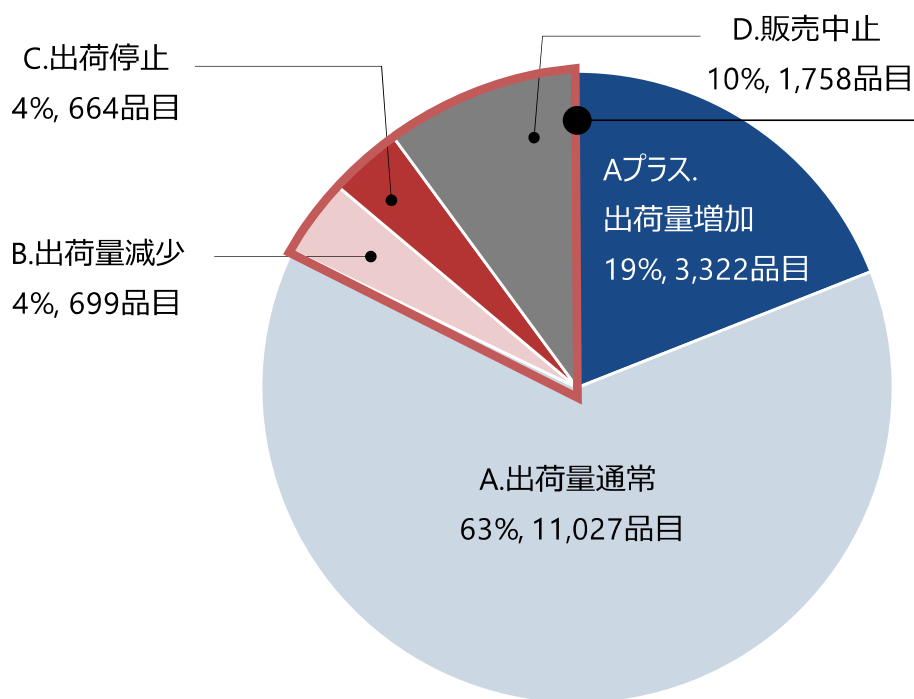
理由	1か月以内	1~3か月	3か月超	未定
需要増	13	11	13	3
原材料調達トラブル	0	2	5	1
製造トラブル	1	5	2	1
品質トラブル	0	3	3	0
行政処分関連	0	2	0	0
その他の理由	5	5	2	1
合計	19	28	25	6

※1 薬価削除が理由である93品目は除く。

2 製造販売業者の出荷量の状況—医薬品全体（令和5年11月）

- 製造販売業者の出荷量の状況については、調査対象18,520品目に対し、17,470品目の回答を得た。
- **通常出荷は合計82%、通常出荷以外の出荷量減少・出荷停止・販売中止が合計18%**であり、出荷量減少・出荷停止・販売中止の内訳としては、いずれも「後発品」が最多であった。

1 医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	販売中止	薬価削除手続き中

2 出荷量減少・出荷停止・販売中止の内訳

